

第 1 回区民会議(試行)の開催状況

1 各区の開催日程等

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
開催日時	7月26日(火) 10時～	7月28日(木) 14時～	7月19日(火) 14時～	7月20日(水) 18時～	7月26日(火) 14時～	8月1日(月) 10時～	7月28日(木) 14時～
所要時間	2時間10分	2時間40分	3時間30分	2時間	2時間40分	2時間30分	2時間
会場	川崎区役所 第1会議室	幸区役所 第1会議室	中原区役所 502会議室	高津区役所 第1会議室	宮前区役所 大会議室	多摩区役所 1102会議室	麻生区役所 第1会議室
議長(団体)	弾塚委員 (町連)	葉山委員 (保護司会)	横川委員 (中町婦連)	宮田委員 (町連)	黒沢委員 (町連)	川崎委員 (町連)	中島委員 (町連)
副議長(団体)	平田委員 (知識経験者)	庄司委員 (公募)	藤枝委員 (町連) 竹井委員 (まちづくり)	吉崎委員 (町連)	和田委員 (商連) 松井委員 (まちづくり)	田嶋委員 (区社協・まち づくり)	芦垣委員 (人権擁護委)
委員構成	区政推進会議委員	区政推進会議委員	区政推進会議委員	区政推進会議委員 町連1名 まちづくり1名	区政推進会議委員 子育て団体1名 まちづくり1名 地域教育会議1名	区政推進会議委員 大学関係3名 外国人市民1名	区政推進会議委員
委員の出席状況	11名(14名)	13名(14名)	11名(13名)	14名(16名)	15名(17名)	15名(18名)	9名(14名)
参与の出席状況	12名(12名)	9名(9名)	10名(12名)	11名(11名)	11名(11名)	11名(12名)	7名(9名)
傍聴者数	2名	4名	9名	12名	24名	11名	16名

2 各区での審議課題等

区名	審議課題等	報告・発表者
川崎区	区民会議制度について 身近な地域で子育て・子育て支援活動について 川崎駅周辺の自転車対策について	事務局（総合企画局政策部） 事務局（保健福祉サービス課）、区民（子育てサロン大師） 事務局（地域振興課）、区民（川崎駅東口放置自転車対策実行委員会）
幸区	（区民会議制度について） 幸区の自転車対策について 区内の緑化推進 地域防災活動の推進	事務局（総合企画局政策部） 事務局（総務企画課、地域振興課） 事務局（総務企画課）、区民（やすらぎの道神明会） 事務局（総務企画課）、区民（幸区自主防災連絡協議会御幸西地区隊）
中原区	（区民会議制度について） 小杉駅周辺のまちづくりについて 自転車と共生するまちづくりの推進と課題について 地域における子育て支援の取組と課題について	事務局（総合企画局政策部） 事務局（総務企画課） 区民（中原区自転車と共生するまちづくり委員会）、事務局（地域振興課） 区民（中原区子育て支援推進委員会）、事務局（地域保健福祉課）
高津区	（区民会議制度について） 溝口駅周辺放置自転車等対策 溝口駅南口周辺地区の総合的整備 二ヶ領用水久地円筒分水周辺の環境整備及び保存 安全・安心のまちづくり	事務局（総合企画局政策部） 事務局（総務企画課） 事務局（総務企画課） 事務局（総務企画課） 事務局（総務企画課）
宮前区	区民会議制度について 宮前のまちづくりについて 総合的な子ども支援について	事務局（総合企画局政策部） 事務局（総務企画課） 事務局（こども総合支援担当）
多摩区	（区民会議制度について） 放置自転車対策について 子ども支援について 地域の資源を活かした個性豊かなまちづくりについて	事務局（総合企画局政策部） 事務局（地域振興課） 事務局（こども総合支援担当） 事務局（総務企画課）
麻生区	区民会議制度について 魅力ある麻生川	事務局（総合企画局政策部、総務企画課） 事務局（地域振興課）

3 区民会議当日の流れ

開会

区長あいさつ

委員、参与、事務局の紹介

設置要綱、会議公開等についての説明

議長、副議長選出

議事（資料項目2の各区での審議課題等のとおり）

閉会

4 区民会議で出された、主な意見・提案等（区民会議の制度等に関する項目）

（委員構成）

- ・ 安全・安心のまちづくりのため、警察行政の参加も必要である。
- ・ 女性委員の数を増やすべきである。
- ・ 委員の構成について十分な議論が必要である。

（課題の取り上げ方）

- ・ 各委員、各団体からあげられた課題についても議論すべきである。
- ・ 区民会議で審議する課題をどのように取り上げるかの検討が必要である。

（会議運営等）

- ・ 委員が情報を共有化するために、例えば現地を見るなどの工夫も必要である。
- ・ 幹事会、分科会の設置は必要と考える。
- ・ 区民会議と他の協議会等、特にまちづくり協議会との関係はきちんと整理すべきである。
- ・ 課題によっては、関係する区民との話し合いも必要となる。その場合の区民の参加の仕方を検討する必要がある。

（市民意見反映等）

- ・ 年に1回でも、タウンミーティングのような会合を開催することも考慮してほしい。
- ・ 市民意見の反映手法の検討が必要である。

（その他）

- ・ 参与の立場を明確にすべきである。
- ・ 区民会議のあるべき姿についての議論が必要である。
- ・ 区民会議の実効性を高めていき、議論を実質的なものにする必要がある。